

製品資料

合成ゴム系接着剤

業務用

アルミチューブ 200g

セブンレジン

セブンレジンとは、SBRを主成分とする合成ゴム系接着剤で、スピンドルピンの接着・造作その他、幅広く使用できる万能型接着剤です。

特徴

- 1液型で作業性に優れています。
- 安価です。
- 改良により、従来品より乾燥時間が短縮されています。

用途

- コンクリート面へのスピンドルピン接着。
- 空調ダクトなど、金属面へのスピンドルピン接着。

性状

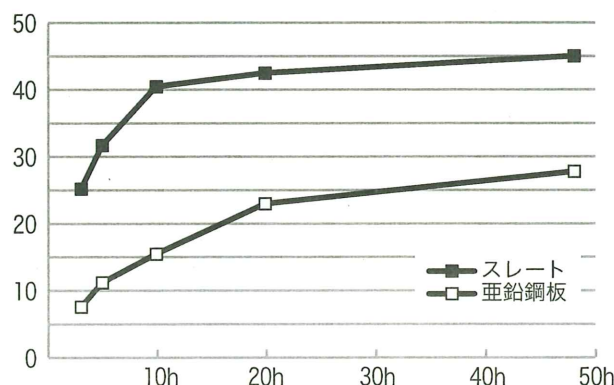
- 概 観 茶褐色 高粘度液
- 主 成 分 スチレンブタジエンゴム
- 粘 度 130~200 Pa·s
- 不揮発分 59.0~66.0%
- 労安表示 ノルマルヘキサン 5 ~ 15%
アセトン 10 ~ 20%
- ホルムアルデヒド放散速度 5 $\mu\text{g}/\text{m}^3\cdot\text{h}$ 以下



試験データ

- 常温試験 23°C 単軸引張接着強さの経時変化 (単位: kgf/ピン)

被着体	3時間後	5時間後	10時間後	20時間後	48時間後
ピン/スレート板	25.18	31.68	40.43	42.43	45.00
ピン/亜鉛鋼板	7.58	11.21	15.45	22.94	27.80

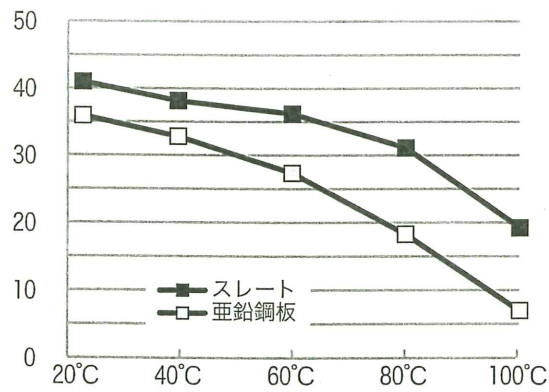


スレートで約10時間、亜鉛鋼板で約20時間で最終接着強さに近い値に到達。

対スレートの接着では10時間以降はほとんどがピンの破壊だった。

■ 温度依存性 23~100℃単軸引張接着強さの温度依存性 (単位：kgf/ピン)

	23℃	40℃	60℃	80℃	100℃
ピン/スレート板	40.98	38.15	36.22	31.13	19.23
ピン/亜鉛鋼板	35.90	32.82	27.37	18.29	6.99



スレートで約80℃、亜鉛鋼板で約60℃まである程度の接着強さを維持したが、それ以上の温度ではポリマーが軟化し急に低下した。対スレートでは40℃まではすべてピンの破壊だった。

※試験データ提供 コニシ株式会社 浦和研究所